

株清水合金製作所



名古屋営業所

中村 岳樹さん

経済学部卒
入社4年目

主力の水道用バルブ
トップシェアを維持

ものづくりの情熱
に共感

清水合金製作所について「当社は昭和22年に創業した水道用バルブメーカーです。平成7年にキックグループに参画し、今年で創業74周年を迎えます。主要製品は管路に設置する空気弁や補修弁、消火栓をはじめ、ソフトシール仕切弁などの一般弁で、日本水道協会の検査台数は近年トップを維持しています。オリジナル製品の開発にも積極的に取り組んでおり、小規模集落向けの水処理装置の製造販売も行うなど、長年培った技術とノウハウ、経験を活かしながら事業展開を図っています」と紹介する。

入社の経緯は「営業職を希望し、当初は業界を絞らずに就職活動を進めるなか、清水合金製作所の企業説明会に参加しました。水道インフラを支える社会的意義に共感したことや、今後も安定した需要が見込めること、そして何よりも、ものづくりに対する強い情熱を社員の方から感じたことが大きなきっかけです」と振り返る。

自社製品の魅力伝える

現在は営業マンとして担当エリアの水道事業体を巡回し、事業体ごとに異なる多様なニーズの把握と解決策の提案を行っている。静岡県、愛知県

豊橋エリア、三重県を担当しています。ルート営業がメインですので、既存のお客様との信頼関係を築き、深めることを強く意識しています。

オリジナル製品である耐震補修弁の営業活動が実を結んだ経験は今も強く印象に残っている。「補修弁は空気弁や消火栓の直下に設置し、補修作業の際は、管路内から加わる水圧を遮断するものです。弁室の中に収められているこれらの器材が大地震の際、室壁に衝突して破損する事故を防ぐため、耐震補修弁には衝撃を吸収する画期的な機構が搭載されています」と前置きし、「水道事業体からは管路システムを強化できる機能性を高く評価頂きました。一方で、消火栓と併せて日常の管理業務を担当する消防部局に対しては、従来製品と全く同じ手順で操作できる利便性を強調し、採用の承認を頂きました。両部局で微妙に異なるの高みを目指している。

「自分を売る、営業を

今後の目標は、「当社は技術力や製品開発力、多品種少量生産に対応した生産体制など、ものづくりの企業として総合力が高いとお客様に評価頂くことが多く、強みだと感じています。こうした会社のブランド力は意識しつつも、一方で、中村が担当するから信頼できる」と言われるレベルまでお客様との信頼関係を深めるため、日々研鑽を積み重ねたい」とさらなる高みを目指している。



事業体が抱える課題の解決へきめ細かく対応

顧客ニーズ丁寧に読み解く 信頼置かれる営業マンに